

CO2排出量算定の考え方

- CO2排出量は、「どれくらい活動をしているか」を示す活動量と、「その活動がどの程度CO2を出すか」を示す排出係数の掛け算で算定することができます。

算定式

「どれくらい活動しているか」

活動量

個社ごとの値

活動の規模に関する量

- 電気の使用量
- ガソリンの使用量 など

×

「その活動はどの程度CO2を出すか」

排出係数

共通で固定の値

活動の規模あたりのCO2排出量

- 電気1kWh使用あたりのCO2排出量
- ガソリン1リットルあたりのCO2排出量 など

CO2排出量簡易算定ツール

- CO2排出量は「活動量」×「排出係数」を計算することで求めることが可能です。
→ 簡易的に算定するため、1ヶ月の「電気」及び「ガソリン」使用によるCO2排出量を計算してみましょう！

算定式（試しに1ヶ月分のCO2排出量を算定しましょう）

電気

活動量	排出係数	CO2排出量
<input type="text"/>	× 0.390 (kg-CO2/kWh) ^{※1}	= <input type="text"/>

【参考】
スギ1本のCO2吸収量：約8.8kg-CO2
※適切に手入れされている36～40年生のスギ人工林の場合（林野庁調べ）

燃料（ガソリン）

活動量	排出係数	CO2排出量
<input type="text"/>	× 2.322 (kg-CO2/L) ^{※2}	= <input type="text"/>

データの参照先

(例) 電力検針票
「ご使用量」と記載されている欄の数値を参照します

(例) ガソリンのレシート票
「数量」などと記載されている数値を参照します

※1：簡易算定のため、東京電力エナジーパートナー株式会社2022年度排出係数を記載。簡易算定ではなくCO2排出量を算定する際は、契約事業者の排出係数を参照

※2：簡易算定のため、ガソリンにおける単位当たりCO2排出量を記載。簡易算定ではなくCO2排出量を算定する際は、燃料種別ごとの係数を参照